

【国語】

〈内容〉

○教科書の「わかりやすく説明しよう 観点を立てて書く」(P36～P39)を読んで、身近な事柄についての説明文を書き、書いた内容を家の人に伝えよう。(2週継続)

〈まとめ方〉

①説明したい事柄と説明する目的、相手を決めて、取組シートにまとめよう！

【解答例】

↓
【事柄】 ペット

【目的】 ペットのよいところをみんなに知ってもらいたい。

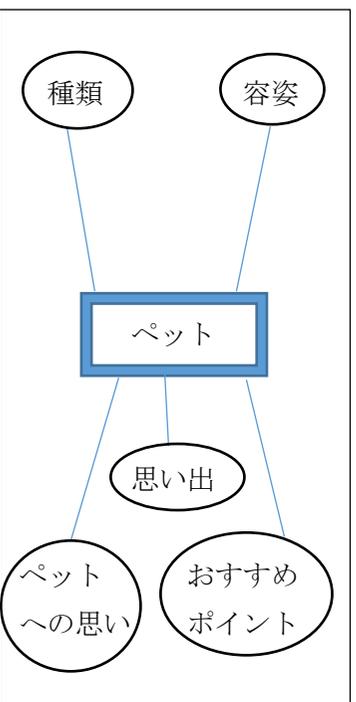
【相手】 クラスメイト

②選んだ事柄について、教科書P37を参考にマッピングの形にまとめてみよう！

どんな観点を立てれば、事柄を分かりやすく説明できるか考えてまとめよう。

【解答例】

↓



③観点ごとにさらに詳しく表形式で整理してみよう！

観点ごとに情報を細かく整理して、上手くまとめられるようにしよう。

【解答例】

↓

観点	マッピングで挙げた情報
種類	・猫（雑種） ・9歳 ・メス
容姿	・虎のような模様がある ・かぎしっぽがある
思い出	・悲しんでいるとそばに来てくれる
ペットへの思い	・心が落ち着く ・長生きしてほしい
おすすめポイント	・あごの部分の毛並みが最高

作成：札幌市立北栄中学校 国語
※目的外使用や無断転用はご遠慮ください。

数学科から臨時休業中の学習サポート

札幌市の公式ホームページ臨時休業中の学習課題について、各学年1回分セレクトして解答例を作成しましたので、今後の学習課題も参考にして進めてください。

<数学科からのオススメ>

札幌市の公式ホームページ臨時休業中の学習課題の「役立つリンク集」には中学校で使用している教科書の出版社が作成した自学自習用のワークシートがその都度更新されています。（数学の教科書の出版社は「学校図書」です。）ぜひ利用してください。「自学自習用ワークシート」は教科書の内容に沿ったもので、解答もあります。また、数学に興味・関心は高い方は自由研究として「数楽ランド」を利用してください。

- ① 以下のURLもしくは右のQRコードからサイトへ入る

<https://gakuto.co.jp/contents-worksheet/>



- ② 上記①の「中学校>数学>自学自習用ワークシート」のリンクをクリックする。

①学習課題（中学校1年生）

【社会】

<内容>

日本の国土や領域にはどのような特色があるだろうか？取組シートやノートにまとめてみよう。

<取り組み方>

- (1) 日本の国土の特徴について、自分が知っていることを踏まえながら、教科書 P128 を参考にしてまとめましょう。そのとき、地図を用いて領土や領海の広がりについて表現してもよいですね。
- (2) 「領域」とはどのようなことを指すのでしょうか。教科書 P129 を見ながら整理しましょう。
- (3) 教科書 P130～P131 の本文や地図を参考に、日本固有の領土である北方領土や竹島、尖閣諸島について、それぞれ調べ、整理しましょう。

<学習のヒント>

- (1) 日本の国土の広がりや国土の自然に着目してみましょう。
※日本の位置、気候、国土の特徴を中心にまとめましょう。資料集の日本の P10のワーク1とP14のワーク1もやってみましょう
- (2) 日本の領域の範囲の変化についても触れてみましょう。
※国の領域の範囲は？日本の東西南北の端はどこ？日本の南端はどうしてコンクリートで周りを囲んでいるのかな？資料集の日本のP2のワーク1とP3のワーク3もやってみましょう。
- (3) 北方領土や竹島、尖閣諸島の位置や歴史的な経緯に着目してみましょう。
※それぞれがどこの都道府県に属しているか位置を確認し、日本の固有領土である歴史的な経緯について教科書を用いてノートにまとめましょう

【理科】

〈内容〉

◆10円玉5枚の体積を測る方法を考えよう。



〈取組シート☆書き方の例〉

① 教科書 P132 を参考に、メスシリンダーの使い方をまとめる！

メスシリンダーは物体の体積を測る器具

・種類・・・1000 mL・200 mL・100 mL・50 mL など

※1 mL = 1 cm³ = 1 CC です。

（最大測れる値という意味です）（一般的にガラス製なので倒すと割れます）

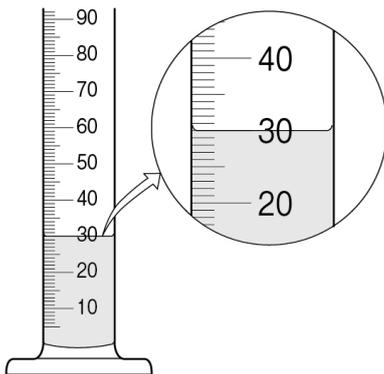
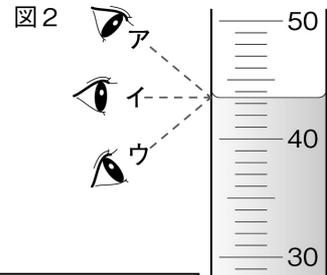
- ・液体の体積を測る場合→直接入れて目盛りを読みます。
- ・固体の体積を測る場合→水などもともと入っていた液体の体積から増えた分となります
- ・安定した水平な台の上で使用します。

目盛の読み方

・液体のへこんだ面（メニスカス）を真横から水平に見る！

※図2ではイが正しい！

・最少目盛の1/10まで目分量で読み取ります。



※左図の場合

30 cm³ と言いたいですが
 一目盛りは1 cm³なので
 その1/10は0.1 cm³
 なので0.1のくらいまで見ます。
 なので30.0 cm³が正解です！

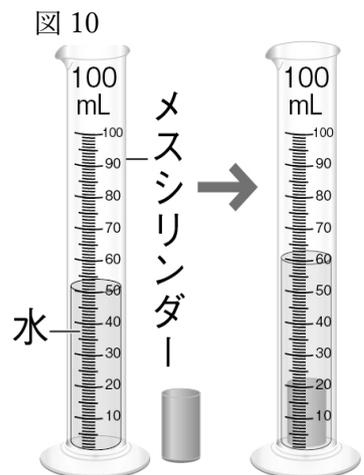
② 教科書 P130 の図 10 を参考にして考える！

1. 10円玉5枚を用意します。
 ※長さを測って底面積×高さでも体積は求められますが、今回はメスシリンダーを使用します。
2. 100mLのメスシリンダーに水を50.0 cm³入れます。 **もと**
3. 10円玉を1枚ずつ静かに入れます。5枚入れたら終了。
4. 水面がどこまで上がったか測定します。 **あと**
5. 増えた分が10円玉5枚分の体積です。
あと - **もと** が答えとなります。

※図10は（1円玉20枚）の場合です。

$$58.0 \text{ cm}^3 - 50.0 \text{ cm}^3 = 8.0 \text{ cm}^3$$

Q 10円玉の場合はどうなるでしょうか？



もと	あと
50.0 cm ³	58.0 cm ³

この課題を生かすには？

- ・ワーク P54、マイノート P13
- ・「プリントひろば」身のまわりの物質→8 物質の性質

作成：札幌市立北栄中学校 理科
 ※目的外使用や無断転用はご遠慮ください。



アルファベットの「名前」と「音」があるという話、覚えていますか？

- ・1年生の英語の授業で、アルファベットには「名前」と「音」の2種類の発音があるとお話しました。「bag」という単語を見たとき、「ビエイジィ」と読みませんよね。「バッグ」と読むはずです。「ビエイジィ」はアルファベットの「名前」として読んだものであり、「バッグ」はアルファベットの「音」として読んだものです。
- ・みなさんは、「名前」読みは覚えているので、授業でやった「音」読みもできるようにしてください。下に、クイズ形式で示します。覚えていますか…？

クイズ① ～下のアルファベットに共通することはなんでしょう。

B C D G P T V Z

解答：名前読みをしたとき、すべて「イー」という音が含まれています。（「ピー」「スィー」「ディー」…）
「イー」という音を抜かして発音すると、その文字が表す「音」になります。

※例 B 「**ピー**」→「**ブ**」 D 「**ディー**」→「**ドゥ**」 C 「**スィー**」→「**ス**」 Z 「**ズィー**」→「**ズ**」

クイズ② ～下のアルファベットに共通することはなんでしょう。

F L M N S X

解答：名前読みをしたとき、すべて「エ」という音が含まれています。「エ」を抜かして発音すると、その文字が表す「音」になります。

クイズ③ ～下のアルファベットに共通することはなんでしょう。

A E I O U

解答：名前読みをしたら「エイ」「イー」「アイ」「オゥ」「ユー」、音読みすると、「ア」「エ」「イ」「オ」「ウ」となりますが、2つの読み方はどちらも **AEIOU の音読み** となります。ただし、Uについては「ア」という別の音読みもあるので注意です（例：umbrella「アンブレラ」）。

クイズ④ ～下のアルファベットに共通することはなんでしょう。

J K

解答：名前読み共通する「エイ」を抜かすと、音読みになります。

共通点がない **HQWRY** は説明していませんが、それぞれの音読み $\overset{\text{ハ}}{\text{H}}$ $\overset{\text{ク}}{\text{Q}}$ $\overset{\text{ワ}}{\text{W}}$ $\overset{\text{ル}}{\text{R}}$ $\overset{\text{イ}}{\text{Y}}$ もしっかり覚えておきましょう。